

オーストラリア経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicator (Australia)



三菱東京UFJ銀行

経済調査室

Economic Research Office

概況

豪州経済は減速局面が続いていたが、足元では一部に明るさもみられるようになってきている。7-9月期の実質GDP成長率は前期比+0.9%と、前期(同+0.3%)から加速した。需要項目別にみると、設備・機械・建設投資等の民間投資が鉱業部門の落ち込みを主因にマイナスが続いた。一方、住宅投資や個人消費は引き続き堅調を維持した。また、輸出も前期の悪天候の影響を受けた資源関連が反動で持ち直し、サービス輸出も豪ドル安を受けて大幅に加速した。輸入の減少も相俟って純輸出は最大の押し上げ要因となった。

中銀RBAはこれまで、低金利政策を通じて景気の下支えを図ってきたが、更なる利下げは、消費や投資浮揚効果が乏しくなりつつある一方、住宅価格の上昇を助長しかねない状況下、今後は財政出動が景気の下支え役として期待される。9月に発足したターンブル新政権は12月15日、年央経済財政見通しを発表し、資源価格低迷により資源関連税収が下振れるなか、景気下支えのための歳出増加を背景に、財政赤字の拡大を容認した。とりわけ2016年度と17年度の財政赤字を前政権の見通し(5月時点)からそれぞれGDP比0.5%ptという規模で拡大させた点は注目される。この先2年以上に亘り手厚い財政出動により緩やかな成長が期待できよう。

雇用・物価

雇用:雇用環境は改善がみられる。11月の失業率は、雇用者数の大幅な増加を背景に、5.8%と前月から低下し、約1年7か月ぶりの低水準となった。今後は、雇用の先行指標となる求人広告数や欠員率等の雇用関連指標に改善がみられることから、足元まで低い伸び率に止まっている賃金も徐々に下げ止まると考えられる。

物価:7-9月期の消費者物価上昇率は前年比+1.5%と、前期(同+1.5%)から横ばいとなり、4四半期連続でRBAの目標レンジ(2-3%)を下回った。内訳をみると、貿易財は前年比▲0.3%と3四半期連続でマイナスとなった。一方、非貿易財は同+2.6%と3四半期連続で横ばいだった。賃金の伸び悩みなど内需の弱さが続くなか、物価上昇圧力は抑制されている。

貿易

7-9月期の輸出は主要輸出品である資源価格の持ち直しに加え、悪天候からの回復を受け、前年比+0.8%と、5四半期ぶりにプラスに回復した。財別にみると、石炭が増加したほか、鉄鉱石、石油や天然ガスはマイナスが続いたものの、減少幅が縮小した。他方、輸入も同+5.5%増加し、貿易収支は6四半期連続で赤字に止まっている。

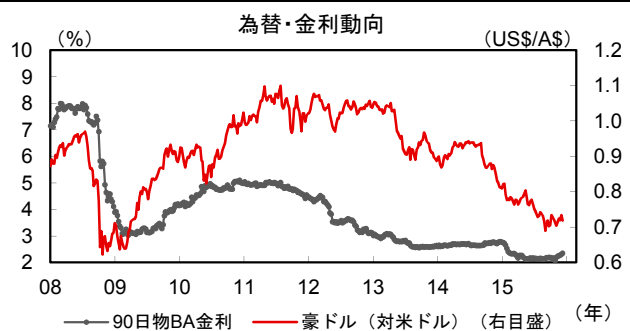
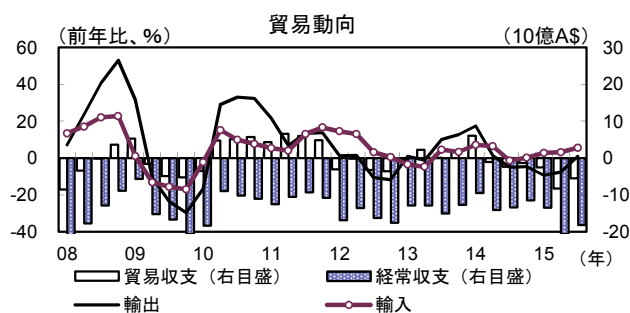
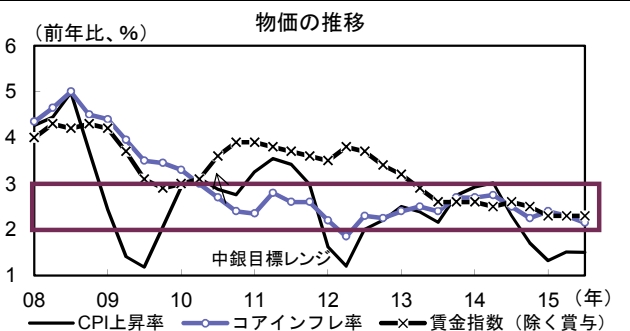
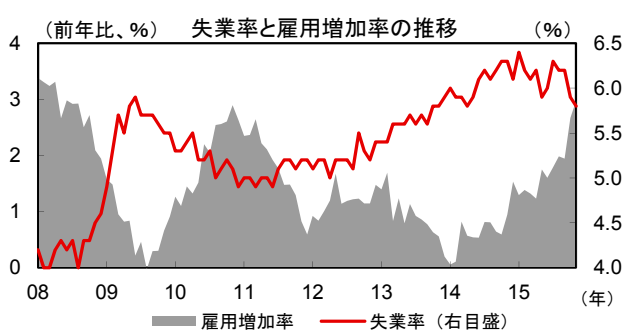
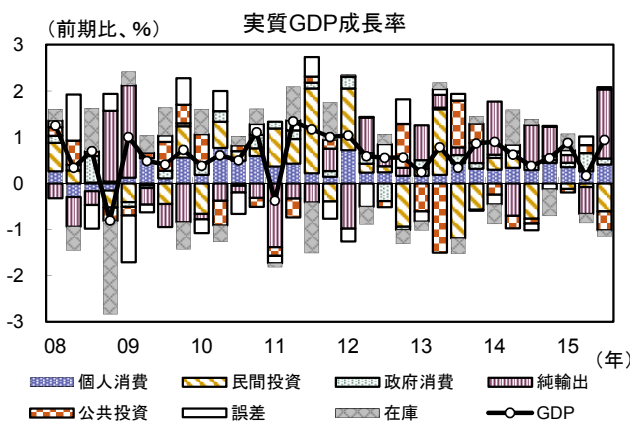
金融・為替

為替:豪ドルは、10月入り後は1豪ドル=0.72-0.73米ドル台で推移していたが、同月末に豪州大手銀行の住宅ローン金利引き上げが発表され、RBAの追加緩和観測が高まったことや、軟調な消費者物価指数の結果を受けて下落基調が続く、同0.70米ドル台まで下落した。12月には、豪州の7-9月期の実質GDP成長率の加速や、雇用統計の持ち直しを受けて、同0.73米ドル台まで上昇したものの、資源価格の下落や、16日に行われた米国の9年半ぶりの利上げを背景に、足元では同0.71米ドル台で推移している。

(1豪ドル=0.7190米ドル、12/21)

金利:中銀RBAは、5月の会合で追加利下げを実施し、政策金利を過去最低の2.00%としたが、その後12月まで7会合連続で据え置いている。声明文では「為替相場は商品価格の下落に見合った調整がみられる」との表現を5か月連続で維持した。低金利政策の長期化により懸念される住宅市場の過熱については、7-9月期に上昇ペースの勢いが弱まり、また10月に大手行が揃って住宅ローン金利を引き上げたこともあり、この先も落ち着いた動きが予想される。景気が底入れに向かうなか、住宅価格の上昇を助長する追加利下げの必要性は一層低下している。

(12/21:90日物BA金利:2.38%、10年物金利:2.75%)



オーストラリア経済・金融概況

1. 年・四半期

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	15/4-6	15/7-9
* 実質GDP成長率 (%) (上:前期比,下:前年同期比)	3.6	2.0	2.6	0.4 2.2	0.9 2.1	0.3 1.9	0.9 2.5
* 小売売上高 (10億A\$)	257,500 (3.4)	265,940 (3.3)	280,183 (5.4)	71,271 (4.9)	71,935 (4.1)	72,616 (4.5)	73,318 (4.3)
* 乗用車販売台数 (千台)	576.27 (2.8)	567.01 (▲1.6)	533.35 (▲5.9)	130.98 (▲8.0)	131.81 (▲3.7)	128.07 (▲4.5)	129.02 (▲1.8)
* 住宅建設許可件数 (千件)	154.75 (▲0.1)	178.80 (15.5)	203.78 (14.0)	55.2 (11.3)	59.6 (19.7)	58.2 (19.9)	58.1 (15.5)
* 失業率 (%)	5.2	5.6	6.1	6.2	6.2	6.0	6.2
賃金指数 (除く賞与)、前年比 (%)	3.6	2.8	2.6	2.5	2.3	2.3	2.3
消費者物価指数 (2011/12=100,#)	101.0 (1.8)	103.5 (2.4)	106.1 (2.5)	106.6 (1.7)	106.8 (1.3)	107.5 (1.5)	108 (1.5)
◎RBA商品価格指数 (米ドル建)	106.5	103.6	77.1	77.1	69.9	67.5	62.1
* 輸 出 (百万A\$) ※	249,302 (▲5.2)	262,811 (5.4)	267,679 (1.9)	65,261 (▲4.7)	65,739 (▲9.3)	60,945 (▲7.7)	64,444 (0.8)
* 輸 入 (百万A\$) ※	259,311 (7.5)	258,930 (▲0.1)	266,450 (2.9)	66,594 (0.1)	68,330 (2.8)	69,201 (3.2)	69,946 (5.5)
* 貿易収支 (百万A\$) ※	▲10,009	3,881	1,229	▲1,333	▲2,591	▲8,256	▲5,502
* ◎経常収支 (百万A\$) ※	▲64,074	▲53,270	▲48,338	▲11,459	▲13,430	▲20,506	▲18,104
◎外貨準備 (百万US\$)	49,123	53,227	53,891	53,891	56,873	51,672	50,942
* ◎マネー・サプライ (M3) (10億A\$)	1510.3 (7.2)	1614.9 (6.9)	1730.4 (7.2)	1730.4 (7.2)	1762.2 (7.5)	1787.0 (6.8)	1815.5 (6.3)
◎政策金利 (%)	3.00	2.50	2.50	2.50	2.25	2.00	2.00
◎90日物BA利回り (%)	3.04	2.60	2.77	2.77	2.23	2.13	2.16
◎10年物国債利回り (%)	3.27	4.24	2.74	2.74	2.32	3.01	2.61
◎株価指数 (79/12/31=500)	4,665	5,353	5,389	5,389	5,862	5,451	5,059
○為替相場 (US\$/A\$)	1.0375	0.9568	0.8986	0.8493	0.7726	0.7752	0.7146

(注) *印: 季節調整済、 ※印: 国際収支ベース、 ◎印: 期末値、 ○印: 期中平均値、 #印: 基準年は年度(7~6月)ベース

カッコ内は前年同期比増減率 (%)、対外準備のうち金は市場価格で評価

(出所) Reserve Bank of Australia, Australian Bureau of Statistics, 等

オーストラリア経済・金融概況

2. 月次

	15/3	15/4	15/5	15/6	15/7	15/8	15/9	15/10	15/11
* 実質GDP成長率 (%)	0.9			0.3			0.9		
(上:前期比,下:前年同期比)	2.1			1.9			2.5		
* 小売売上高	24,057	24,133	24,206	24,278	24,356	24,439	24,523	24,607	
(10億A\$)	(4.2)	(4.4)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(4.5)	(3.8)	(3.9)	
* 乗用車販売台数	45.0	41.4	42.1	44.6	42.7	41.6	44.7	41.2	41.5
(千台)	(0.8)	(▲8.5)	(▲5.5)	(0.7)	(▲3.9)	(▲4.7)	(3.3)	(▲5.9)	(▲3.6)
* 住宅建設許可件数	20.3	19.4	20.2	18.7	20.6	18.5	18.9	19.7	
(千件)	(31.1)	(21.3)	(23.4)	(15.1)	(20.6)	(4.8)	(22.0)	(12.3)	
* 失業率 (%)	6.1	6.2	5.9	6.0	6.3	6.2	6.2	5.9	5.8
賃金指数 (除く賞与)、前年比 (%)	2.3			2.3			2.3		
消費者物価指数	106.8			107.5			108.0		
(2011/12=100,#)	(1.3)			(1.5)			(1.5)		
RBA商品価格指数 (米ドル建)	69.9	66.5	67.3	67.5	64.0	62.8	62.1	61.8	58.9
* 輸 出 (百万A\$) ※	21,563	20,171	20,057	20,717	21,285	21,135	22,024	21,187	
	(▲9.2)	(▲13.2)	(▲6.1)	(▲3.3)	(▲2.1)	(▲0.5)	(5.1)	(▲2.7)	
* 輸 入 (百万A\$) ※	22,566	23,293	22,472	23,436	23,110	23,139	23,697	23,791	
	(2.5)	(3.7)	(0.1)	(5.8)	(4.7)	(7.3)	(4.5)	(6.7)	
* 貿易収支 (百万A\$) ※	▲1,003	▲3,122	▲2,415	▲2,719	▲1,825	▲2,004	▲1,673	▲2,604	
* 経常収支 (百万A\$) ※	▲13,430			▲20,506			▲18,104		
◎外貨準備 (百万US\$)	56,873	54,099	56,081	51,672	50,264	50,879	50,942	45,673	
* ◎マネー・サプライ (M3)	1762.2	1774.0	1775.5	1787.0	1803.3	1807.5	1815.5	1823.4	
(10億A\$)	(7.5)	(7.4)	(6.9)	(6.8)	(7.0)	(6.4)	(6.3)	(6.4)	
◎政策金利 (%)	2.25	2.25	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
◎90日物BA利回り (%)	2.23	2.24	2.13	2.13	2.14	2.13	2.16	2.07	2.25
◎10年物国債利回り (%)	2.32	2.65	2.73	3.01	2.76	2.66	2.61	2.61	2.86
◎株価指数 (79/12/31=500)	5,862	5,774	5,775	5,451	5,682	5,222	5,059	5,289	5,218
◎為替相場 (US/A\$)	0.7607	0.7905	0.7645	0.7707	0.7308	0.7113	0.7018	0.7138	0.7227

(注) *印: 季節調整済、 ※印: 国際収支ベース、 ◎印: 期末値、 ○印: 期中平均値、

#印: 基準年は年度 (7~6月) ベース

カッコ内は前年同期比増減率 (%)、対外準備のうち金は市場価格で評価

(出所) Reserve Bank of Australia, Australian Bureau of Statistics, 等

照会先: 経済調査室 大幸 雅代 masayo_taiko@mufg.jp

鷹巣 里奈 rina_takasu@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品お売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくご願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。